

府立東宇治高校（宇治市）出身の元プロ野球・横浜の投手で、少年野球チームを支援するNPO法人「アイディーフアーム」（京都市）代表理事の大門和彦さん（47）が28日、硬式ボールの補修事業を通じて支援する宇治市小倉町のNPO法人「就労ネットうじ・みくくすはあつ」に協賛金10万円を寄付し

元プロ野球・大門さん ボール補修事業に 協賛金10万円寄付



使えなくなった硬式ボールを補修する「エコボール」事業に協賛金を贈った大門さん（中央）

宇治市で

障がい者に“直球”“エール”

た。

みくくすはあつでは18く65歳の障がい者40人が働く。中学生の硬式野球チーム監督も務

める大門さんは09年、糸が切れたボールを障がい者に1個50円で補修してもらおう「エコボール」事業を、みくくすはあつの小畑治責任者に提案。今では、ボイスリーグや高校・大学野球部13チームか

で、障がい者の賃金に充てる。大門さんは「障がい者が働く環境の向上に貢献したい」。みくくすはあつで働く吉田理恵子さん（24）は「頑張ってるボールを縫います」と話した。

【村瀬達男】

2012年（平成24年）6月29日（金）